

アベマシクリブ誘発性肝機能障害のリスク因子の検討

1. 研究の対象

2018 年 12 月～2021 年 10 月に当院でベージニオの処方された方

2. 研究目的・方法

研究期間は倫理審査委員会承認後～2023 年 3 月 31 日とし、カルテ上の対象者の方々の組織データや問診事項などの患者背景などのカルテデータを用いてベージニオ内服中の肝機能障害が起こった患者様と肝機能障害を生じていない患者様を比較してベージニオによる肝機能障害を起こすリスク因子を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：ベージニオ治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科 研究責任者 谷口梓

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上